

静岡県立総合病院整形外科専門研修プログラム (静岡県立総合病院)

1 はじめに

高齢化社会が深刻になっている日本では、脳血管疾患や癌と並んで健康寿命に対する整形外科の果たす役割が非常に重要です。

静岡県は全国 10 位となる約 360 万人の人口がありますが、2018 年時点で人口 10 万人対の医師数では 210.17 人と全国 47 都道府県中 40 位という医師不足を抱えています。また、東西に長い地域的特性により、東部、中部、西部でそれぞれに医療を構築する必要があります。ここ中部地区でも質の高い整形外科医療を担う人材の育成が早急の問題です。

静岡県立総合病院整形外科専門研修プログラムは、静岡県と連携し、地域医療に貢献しようという志をもった専攻医の皆様にも、医師不足地域での地域医療研修義務と同時に多くの専門的な研修と研究の環境を提示できるプログラムとして環境を整えており、専攻医の皆様には素晴らしい研修環境を提供し、個々の能力を最大限に引き出す研修を目指します。

プログラム統括責任者 静岡県立総合病院 運動機能センター長 整形外科 松岡 秀明



2 目的

静岡県立総合病院整形外科専門研修プログラムは到達目標を「地域医療に貢献できる幅広い知識と視野をもった整形外科医師」としています。

整形外科は、運動器の機能と形態の維持・再建を目的としており、脊椎、上肢、下肢などの広範な診療領域を扱います。高齢化型社会をむかえ、ますます健康寿命を延ばす必要のある我が国においては、整形外科への期待はますます大きくなっています。

本プログラムでは、地域医療に貢献するプライマリ・ケアから最先端の整形外科医療まで行えるように幅広い知識と技術の研修を行い、他科と連携して全人的チーム医療・地域医療を担えるような整形外科医師を育成することを目指します。

3 研修病院群

(1) 専門研修基幹施設

静岡県立総合病院 整形外科

(2) 専門研修連携施設

①聖隷三方原病院②島田市立総合医療センター ③浜松労災病院 ④フジ虎ノ門整形外科病院⑤京都大学医学部附属病院⑥京都医療センター⑦京都市立病院⑧洛和会音羽病院⑨京都桂病院の 9 つの研修連携施設があります。

本プログラムを構成する研修連携病院は、多くの研修単位を取得可能である基幹病院が大学を含め 3 施設、多くの症例を経験可能である地域中核病院が 7 施設の合計 10 病院で成り立っています。年間手術件数は 500 件から 1700 件まで、合計 10000 件以上の症例があり、研修プログラムとして十分な数を有しています。静岡県内の病院での専門医研修を希望される場合には、静岡県立総合病院、聖隷三方原病院、島田市立総合医療センター、浜松労災病院、フジ虎ノ門病院のうち希望される 2 つの病院で研修を受けていただくことになります。

4 専攻医受入数

募集人数：7名／年間

5 研修期間

整形外科の研修で経験すべき疾患・病態は、骨、軟骨、筋、靭帯、神経などの運動器官を形成するすべての組織の疾病・外傷・加齢変性です。また新生児、小児、学童から成人、高齢者まで全ての年齢層が対象となり、その内容は多様です。

この多様な疾患に対する専門技能を研修するために、整形外科専門研修は1ヶ月の研修を1単位とする単位制をとり、全カリキュラムを脊椎、上肢・手、下肢、外傷、リウマチ、リハビリテーション、スポーツ、地域医療、小児、腫瘍の10の研修領域に分割し、専攻医が基幹病院および連携病院をローテーションすることで、それぞれの領域で定められた修得単位数を4年間で48単位を修得します。

6 研修計画（例） 静岡県中心の場合

ローテーション例 1

1年	静岡県立総合病院（脊椎、上肢・手、下肢、外傷）
2年	静岡県立総合病院（リウマチ、リハビリ、スポーツ、地域医療）
3年	京都大学（下肢、小児、腫瘍）/聖隷三方原病院（脊椎、上肢・手、下肢、外傷）
4年	聖隷三方原病院（脊椎、上肢・手、下肢、外傷、流動単位）

ローテーション例 2

1年	島田市民病院（下肢、外傷、小児、腫瘍）
2年	島田市立総合医療センター（脊椎、上肢・手、下肢、地域医療）
3年	京都大学（下肢、小児、脊椎）/静岡県立総合病院（脊椎、上肢・手、リウマチ、リハビリ）
4年	静岡県立総合病院（下肢、スポーツ、流動単位）

ローテーション例 3

1年	静岡県立総合病院（脊椎、上肢・手、下肢、外傷）
2年	静岡県立総合病院（リウマチ、リハビリ、スポーツ、地域医療）
3年	京都大学（下肢、小児、腫瘍）/浜松労災病院（上肢・手、外傷）
4年	浜松労災病院（上肢・手、外傷、流動単位）

専攻医の希望・地域枠や県の奨学生を考慮し、各単位・小児整形・腫瘍・地域医療研修などのローテーション表と専攻医毎の年次別単位取得計画を作成し提示します（専攻医志望人数により変わります）。

連携するI型基幹京都大学病院での6ヵ月間の研修と、II型基幹病院である静岡県立総合病院での6ヵ月以上の研修が必須となります。京都大学病院を含め、3か所の病院で合計4年間の研修を行います。

7 問い合わせ先

静岡県立総合病院 総務課人材係 静岡県静岡市葵区北安東4-27-1

TEL 054-247-6111（代） E-mail sougou-soumu@shizuoka-pho.jp

8 「静岡県キャリア形成プログラム」における取扱い

(1) 領域、プログラムリーダー

領域：整形外科、静岡県立総合病院 運動機能センター長 整形外科 松岡 秀明

(2) キャリア形成プログラム受入見込み数

「4 専攻医受入数」の内数 4人/年

(3) 具体的なコース

後期研修を含め14年間のうちの7年間の県内での研修が必要。そのうち4年間は医師少数区域または医師少数スポットでの勤務が必要（京大病院での6カ月間の研修があるため、最短でも7.5年間かかります。）

初期研修	後期（専門）研修	後期（専門）研修後
2年	4年	3.5ないし4年
県内病院	下記病院うち、2か所以上に勤務。 6か月の京大病院および6カ月以上の静岡県立総合病院での勤務が必須。	医師少数区域または医師少数スポットの日本整形外科学会認定施設を中心に勤務。

※県外病院で研修する期間は、猶予扱い。

(4) 勤務する医療機関

二次医療圏	後期（専門）研修	後期（専門）研修後
賀 茂		
熱海伊東		
駿東田方	<u>フジ虎ノ門整形外科病院</u>	<u>フジ虎ノ門整形外科病院</u>
富 士		
静 岡	静岡県立総合病院	<u>静岡市立清水病院、静岡済生会総合病院</u>
志太榛原	島田市立総合医療センター	
中東遠		
西 部	総合病院聖隷三方原病院、浜松労災病院	

※下線は、医師少数区域、医師少数スポットに所在する病院

(5) 取得できる資格

日本整形外科学会専門医

(6) 問い合わせ先

静岡県立総合病院 事務局 総務課人材係

静岡県静岡市葵区北安東4-27-1

TEL 054-247-6111 (代)

E-mail sougou-soumu@shizuoka-pho.jp